

スカイワードあさひ

天体観測室

〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1

TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

12月の観望天体



2016年 12月

おうし座の散開星団 ヒアデスとプレアデス

冬の星座の代表、オリオン座の右側におうし座があります。赤い一等星アルデバランとV字形の星の並びがおうし座の目印です。アルデバランが牡牛の赤い右目、V字形はヒアデス星団という散開星団で牡牛の顔にあたります。こん棒を振りかざす狩人オリオンに立ち向かおうとしています。

ギリシャ神話では、フェニキアの王女エウロパの美しさに魅せられた大神ゼウスがエウロパの気を引くために変身した白い牡牛とされています。エウロパを背に乗せた牡牛は、地中海を渡ってクレタ島にたどり着き、ゼウスにもどって愛をうちあげました。その地方を今ではヨーロッパと呼んでいます。

おうし座の肩のところには、「すばる」の名前で親しまれている散開星団、プレアデス星団(M45)があります。目では6個ぐらい星が集まって見えます。双眼鏡や望遠鏡で観察すると、数十個の星が視野いっぱいになり、宝石のようにまたたいているようすが見えてきます。明るい星の並びが車のメーカー「スバル」(富士重工業)のエンブレムマークになっているのがわかります。地球からの距離は約400光年、生まれてから数千万年の若い星の集まりです。神話では、若くて美しい7人のプレアデス姉妹が、暴れん坊のオリオンに追いかけて逃げている姿です。今でも、オリオンはプレアデスを追いかけて昇ってきます。



アルデバラン

ヒアデス星団
距離 約150光年



M45 プレアデス星団
距離 約400光年

12月の夜間観望会

平成28年10月11日から平成29年1月末までの間、スカイワードあさひ天体観測室の改修工事のため、お休みさせていただきます。

冬の星座を楽しもう！

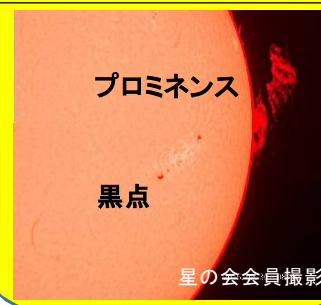


12月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しよう。

平成28年10月11日から平成29年1月末までの間、お休みさせていただきます。



プロミネンス

黒点

星の会会員撮影

12月の星空

2016年12月14日 午後8時

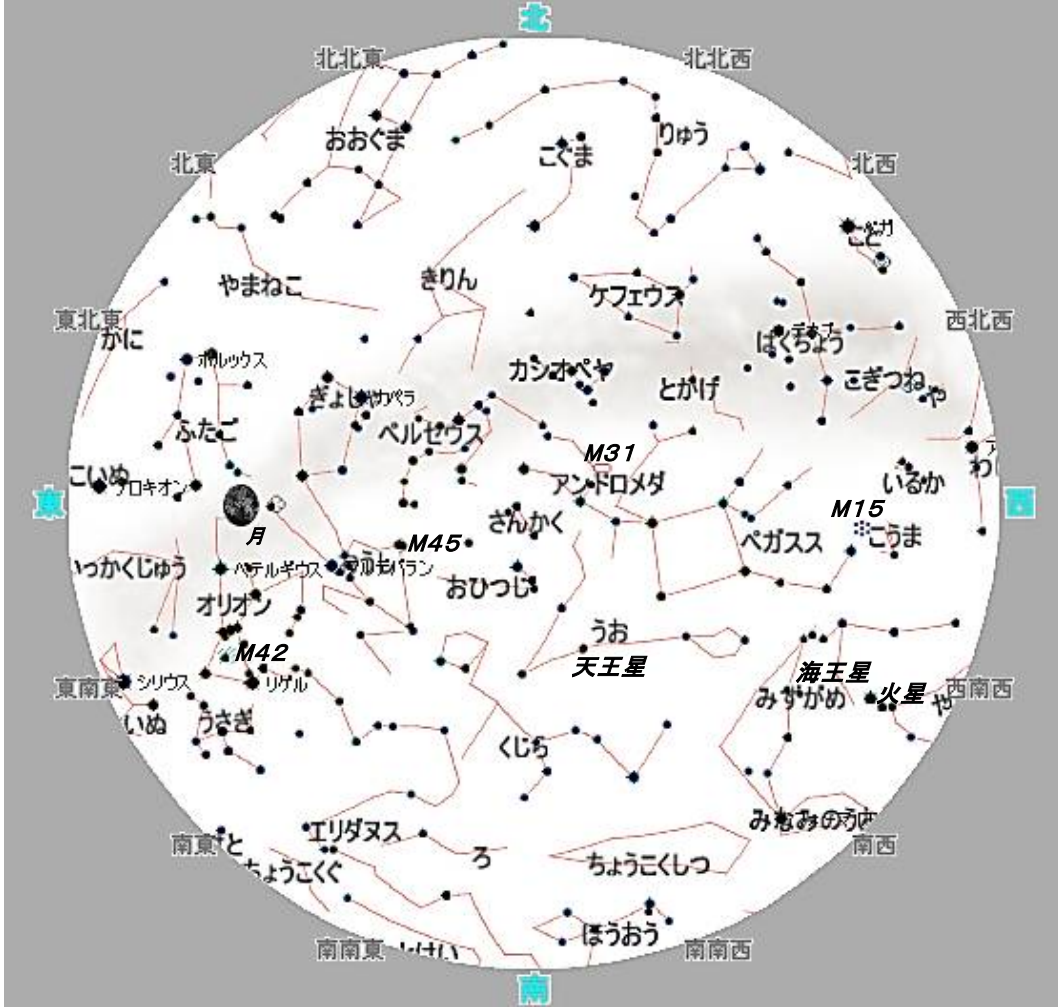
12月の惑星

- 水星 夕方西の空
- 金星 夕方西の空
- 火星 宵西の空
- 木星 明け方東の空
- 土星 見られません
- 天王星 宵南の空
- 海王星 宵西の空

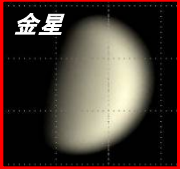
夕空では、「宵の明星」金星(-4.2等)のすばらしい輝きが見られます。3日には、月齢4の細い月が金星に接近しなびます。6日には、月齢6となった月が火星(0.8等)に接近します。月を目印にして火星を探して見ましょう。今後、金星と火星は、ますます近づいていきます。

水星(-0.4等)は、11日に東方最大離角となり、夕方西空低く姿を見せています。

木星(-1.8等)は、明け方東の空で、明るく輝いています。23日には、月齢24の月とならびます。



日	曜	月齢	12月の主な天文現象
1	木	2.0	
2	金	3.0	
3	土	4.0	月が金星に接近
4	日	5.0	海王星が東矩
5	月	6.0	月が火星に接近
6	火	7.0	
7	水	8.0	(大雪) 上弦の月
8	木	9.0	
9	金	10.0	
10	土	11.0	土星が合
11	日	12.0	水星が東方最大離角
12	月	13.0	
13	火	14.0	
14	水	15.0	満月 ふたご座流星群極大
15	木	16.0	



14日
ふたご座流星群
14日に極大になります。三大流星群の一つで、多くの流れ星が出現する流星群として知られています。今年は、満月のため、一晩中月明かりがあり、見られる流れ星は少なくなりそうです。

日	曜	月齢	12月の主な天文現象
16	金	17.0	
17	土	18.0	
18	日	19.0	
19	月	20.0	
20	火	21.0	
21	水	22.0	(冬至) 下弦の月
22	木	23.0	こぐま座流星群極大
23	金	24.0	(天皇誕生日) 月が木星に接近
24	土	25.0	
25	日	26.0	
26	月	27.0	
27	火	28.0	
28	水	29.0	
29	木	0.2	新月 水星が内合
30	金	1.2	
31	土	2.2	



22日
こぐま座流星群
22日に極大になる予想です。ゆっくりとした明るい流星ですが、出現数は期待できません。